

航空法第111条の4に基づく報告一覧(平成25年4月～平成26年3月)

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
4/1	全日本空輸	E7バス・インダストリー式A320-200型	JA8392	中部国際空港	熊本空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/1	日本エアコミューター	サブ式SAAB340B型	JA8900	松山空港	福岡空港	着陸復行中、機首上げ操作が遅れたため、速度が増加し、脚操作の運用限界速度を超過した。	
4/1	日本航空	ボーイング式767-300型	JA618J	バンコク	東京国際空港	巡航中、副操縦士側の酸素マスクのハーネスが正常に膨らまなかった。	
4/2	スターフライヤー	E7バス式A320-214型	JA05MC	東京国際空港	関西国際空港	上昇中、慣性航法装置と飛行管理装置が算出する位置情報に差異があることを示す計器表示があった。	
4/2	日本航空	ボーイング式767-300型	JA622J			定時整備中、胴体後部のサービス扉取付部のフレームに損傷を発見した。	
4/3	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8299	旭川空港	東京国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/3	ジェットスター・ジャパン	E7バス式A320-232型	JA03JJ	成田国際空港	新千歳空港	上昇中、誤って管制指示高度から逸脱した。	
4/3	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737E	熊本空港	東京国際空港	降下中、客室高度が上昇していることを示す警報が作動した。	
4/3	日本航空	ボーイング式737-800型	JA340J	成田国際空港	中部国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
4/3	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA623A	成田国際空港	シンガポール	運航整備中、化粧室内に誤った部品番号のトイレが取り付けられていることを発見した。	
4/4	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA785A	ニューヨーク	成田国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/5	エア・ドゥ	ボーイング式737-500型	JA8504	東京国際空港	釧路空港	巡航中、左右燃料タンクの燃料量に差異が生じたため、第1エンジンを停止し、航空交通管制上の優先権を要請のうえ、着陸した。	レギュラー運航
4/5	日本航空	ボーイング式767-300型	JA620J	東京国際空港	ソウル(金浦)	巡航中、副操縦士側の酸素マスクのハーネスが正常に膨らまなかった。	
4/6	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8976	東京国際空港	高松空港	運航整備中、第1エンジンのファンブレード等に損傷を発見した。	
4/6	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8274	東京国際空港	大分空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不作用であることを示す計器表示があった。	
4/7	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737N			定時整備中、一部の非常用照明灯が正常に点灯しないことを発見した。	
4/7	日本航空	ボーイング式767-300型	JA654J	成田国際空港	シンガポール	上昇中、気圧高度補正の設定操作を誤ったため、管制指示高度を逸脱した。	
4/7	エア・ドゥ	ボーイング式737-500型	JA8595			定時整備中、右主脚格納アクチュエーターに誤ったクランプが取り付けられていることを発見した。	
4/7	日本エアコミューター	サブ式SAAB340B型	JA8703	奄美空港	喜界空港	着陸後、ステアリングが不作用となったため、滑走路上で停止した。	レギュラー運航
4/7	ジェットスター・ジャパン	E7バス式A320-232型	JA03JJ	成田国際空港	福岡空港	上昇中、電子機器室扉が確実に閉じられていないことを示す計器表示があったため、引き返した。	レギュラー運航
4/8	日本航空	ボーイング式777-200型	JA707J	成田国際空港	サンディエゴ	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/9	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73ND	百里飛行場	新千歳空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/10	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA62AN	美保飛行場	東京国際空港	離陸滑走中、鳥衝突の可能性があったため、離陸を中止した。	
4/10	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA05FJ	名古屋飛行場	福岡空港	巡航中、燃料油量計の表示に不具合が発生した。	
4/10	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA219J	大阪国際空港	秋田空港	進入中、被雷により左主翼のウィングレット及び高揚力装置等が損傷した。	
4/11	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	JA8961	福岡空港	東京国際空港	上昇中、被雷によりレドームが損傷した。	
4/11	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA8359	旭川空港	東京国際空港	進入中、被雷により前脚格納扉が損傷した。	
4/11	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8982	福岡空港	東京国際空港	運航整備中、第1エンジンのガイドベーンに鳥衝突による損傷を発見した。	
4/11	ジャルエクスペレス	ボーイング式737-800型	JA302J	成田国際空港	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/11	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA05RJ	成田国際空港	小松飛行場	進入中、被雷により右側の水平安定板等が損傷した。	
4/12	全日本空輸	ボーイング式737-700型	JA15AN	函館空港	関西国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
4/12	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NF	新千歳空港	東京国際空港	進入中、ウィンドシアー警報が不作用であることを示す計器表示があった。	
4/12	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NF	新千歳空港	東京国際空港	進入中、被雷により胴体前部及び機体の迎え角を検知するセンサー等が損傷した。	
4/13	日本航空	ボーイング式767-300型	JA605J	中部国際空港	ホノルル	巡航中、副操縦士側の酸素マスクのハーネスが正常に膨らまなかった。	
4/13	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NQ	新千歳空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/14	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA221J	仙台空港	大阪国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
4/14	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8288	秋田空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/14	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA08RJ	中部国際空港	仙台空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/14	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NL	成田国際空港	福岡空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
4/14	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737P	新千歳空港	神戸空港	巡航中、対地接近警報装置が不動作であることを示すライトが点灯した。	
4/14	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737L	東京国際空港	神戸空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/14	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA02RJ	仙台空港	大阪国際空港	上昇中、乗客用酸素マスク等を収納するサービスユニットが脱落した。	
4/15	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA02FJ	名古屋飛行場	新潟空港	出発前の点検で、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
4/15	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737T	東京国際空港	熊本空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/16	エア・ドゥ	ボーイング式737-500型	JA301K	東京国際空港	釧路空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
4/16	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA857A	福岡空港	大阪国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
4/17	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8368	福岡空港	東京国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
4/17	日本エアコミューター	ザーブ式SAAB340B型	JA8704	鹿児島空港	屋久島空港	上昇中、客室高度の値が通常より高いので操縦室内を確認したところ、地上作業員と通話するためのハッチが確実に閉じられていなかった。	
4/18	エア・ドゥ	ボーイング式737-500型	JA8196	福島空港	新千歳空港	上昇中、脚操作レバーを上げ位置からOFF位置にすべきところ、OFF位置を少し超えて下げ方向に動かしただけで、脚操作時の運用限界速度を超過した。	
4/18	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA04FJ	松本空港	新千歳空港	着陸後、エンジンの排気ガス温度の運用限界を一時的に超過したこと示す計器表示があった。	
4/18	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA203J	大阪国際空港	那覇空港	空輸中、点検のために非常用電源で脚上げを実施後、通常電源で脚上げ操作を実施したが、操作レバー位置と脚位置が一致していないこと及び前脚格納扉が閉じていないことを示す計器表示があった。	
4/19	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NL	旭川空港	成田国際空港	上昇中、被雷によりレドーム及び右側の水平安定板が損傷した。	
4/19	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA346J	秋田空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/19	日本航空	ボーイング式767-300型	JA654J	東京国際空港	シンガポール	巡航中、機長側の酸素マスクのハーネスが正常に膨らまなかった。	
4/19	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA217J	大阪国際空港	秋田空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/19	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8998	中部国際空港	那覇空港	運航整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
4/20	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA460A	新潟空港	中部国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
4/22	全日本空輸	ボーイング式777-300型	JA751A			定時整備中、後方貨物室内の床下で腐食を発見した。	
4/22	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA213J	東京国際空港	南紀白浜空港	進入中、誤って運用限界速度を超える速度で高揚力装置を展開した。	
4/24	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Z			定時整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
4/24	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8983	東京国際空港	大阪国際空港	離陸滑走中、抽気系統の空気ダクトが破損し、警報が作動したため、離陸を中止した。	
4/25	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8388	東京国際空港	宮崎空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/25	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737M	新千歳空港	東京国際空港	進入中、ウィンドシアア警報及び気象レーダーが不動作であることを示す計器表示があった。	
4/25	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737M	新千歳空港	東京国際空港	上昇中、ウィンドシアア警報及び気象レーダーが不動作であることを示す計器表示があった。	
4/25	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA811A			整備作業中、非常用油圧系統のポンプ構成部品に誤った部品が取り付けられていることを発見した。	
4/26	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA841A	中部国際空港	仙台空港	降下中、被雷により胴体前部が損傷した。	
4/26	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NL	百里飛行場	神戸空港	上昇中、被雷により胴体前部、機体の迎え角を検知するセンサー等が損傷した。	
4/26	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8938	新石垣空港	那覇空港	運航整備中、右側エルロンに被雷による損傷を発見した。	
4/27	エアー・ジャパン	ボーイング式767-300型	JA8362	成田国際空港	台北(桃園)	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
4/28	エアアジア・ジャパン	エアバス式A320-214型	JA02AJ	成田国際空港	福岡空港	上昇中、電子機器室扉が確実に閉じられていないことを示す計器表示があった。	
4/28	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737M	成田国際空港	旭川空港	進入中、ウィンドシアア警報及び気象レーダーが不動作であることを示す計器表示があった。	
4/28	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737M	成田国際空港	新千歳空港	進入中、ウィンドシアア警報及び気象レーダーが不動作であることを示す計器表示があった。	
4/28	エアー・ジャパン	ボーイング式767-300型	JA8286	アモイ	成田国際空港	離陸滑走中、左側の配電系統が不動作であることを示す計器表示があったため、離陸を中止した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
4/29	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA03KZ			定時整備中、運航乗務員休憩スペース内の煙検知器の故障を発見した。	
5/1	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA02FJ	松本空港	福岡空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/1	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	JA8961	東京国際空港	福岡空港	着陸後、第4エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
5/2	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA98AD	東京国際空港	新千歳空港	運航整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
5/4	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Y	新千歳空港	東京国際空港	着陸後、前方の乗降用扉が確実に閉じられていないことを示すライトが点灯した。	
5/5	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8654	広島空港	新千歳空港	運航整備中、第1エンジンのタービンブレードに損傷を発見した。	
5/5	日本航空	ボーイング式737-800型	JA342J	鹿児島空港	東京国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
5/5	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8971	東京国際空港	高松空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
5/6	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA215J	大阪国際空港	花巻空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/6	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NA	鹿児島空港	東京国際空港	進入中、ウィンドシアー警報及び気象レーダーが不作為であることを示す計器表示があった。	
5/6	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA206J	大分空港	大阪国際空港	着陸後の地上走行中、誘導路上で第2エンジンに火災が発生したことを示す計器表示があったため、当該エンジンを停止し消火装置を作動させた。	重大インシデント
5/7	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8669	那覇空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/7	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA8197	鹿児島空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/8	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8395	八丈島空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/8	日本航空	ボーイング式777-200型	JA701J	バンコク	成田国際空港	運航整備中、左主翼の高揚力装置に鳥衝突による損傷を発見した。	
5/8	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA02RJ	大阪国際空港	福島空港	離陸直後、乗客用酸素マスク等を収納するサービスユニットが脱落した。	
5/9	ジャルエクスペレス	ボーイング式737-800型	JA318J	福岡空港	成田国際空港	運航整備中、胴体側面の外部電源接続部の後方に損傷を発見した。	
5/9	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA07JJ	関西国際空港	成田国際空港	出発前、誤って貨物室の天井部にコンテナを接触させたため、機体構造が損傷した。	
5/10	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA784A	成田国際空港	ニューヨーク	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/10	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA08JJ	成田国際空港	大分空港	降下中、誤って管制指示高度を逸脱した。	
5/10	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA01HD	新千歳空港	東京国際空港	運航整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
5/10	エス・ジー・シー佐賀航空	セナ式172P型	JA3954			耐久検査の書類検査において、オーディオコントロールパネルに誤った部品が使用されていることが判明した。	
5/10	エス・ジー・シー佐賀航空	セナ式172P型	JA3918			水平展開による書類確認の結果、オーディオコントロールパネルに誤った部品が使用されていることが判明した。	
5/11	エス・ジー・シー佐賀航空	セナ式172P型	JA3922			水平展開による書類確認の結果、オーディオコントロールパネルに誤った部品が使用されていることが判明した。	
5/12	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737U			定時整備中、一部の非常用照明灯が正常に点灯しないことを発見した。	
5/13	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA781A	東京国際空港	ロサンゼルス	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/15	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NG	東京国際空港	新千歳空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
5/15	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8983	大阪国際空港	東京国際空港	運航整備中、右主翼の高揚力装置に鳥衝突による損傷を発見した。	
5/16	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8670	小松飛行場	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/16	日本航空	ボーイング式777-200型	JA710J	リュブリャナ(スロベニア)	成田国際空港	上昇中、左右燃料タンクの燃料量の差異が拡大し、運用限界を超過した。	
5/17	日本航空	ボーイング式767-300型	JA620J	東京国際空港	バンコク	運航整備中、非常脱出用スライドの機能点検を実施したところ、正常であることを示すライトが点灯しなかった。	
5/18	日本航空	ボーイング式737-800型	JA320J	天津	中部国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/18	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8392			定時整備中、中央翼部の構造部材に損傷を発見した。	
5/18	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8392			定時整備中、胴体後部のサービスパネル近傍の補強部材に腐食を発見した。	
5/18	オリエンタルエアブリッジ	ボンバルディア式DHC-8-201型	JA801B	長崎空港	福江空港	出発前の点検中、第1エンジンのプロペラ根部を覆っている部品の破損を発見した。	
5/20	エア・ドゥ	ボーイング式737-500型	JA301K	新千歳空港	東京国際空港	運航整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
5/20	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737N	福岡空港	新千歳空港	運航整備中、胴体後部の上部にある航空機用救命無線機のアンテナが一部欠損しているのを発見した。	
5/21	全日本空輸	ボーイング式737-700型	JA09AN	函館空港	関西国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
5/21	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA58AN	中部国際空港	鹿児島空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/21	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8525	宮古空港	那覇空港	進入中、風の急変により、高揚力装置展開時の運用限界速度を一時的に超過した。	
5/22	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737U	東京国際空港	新千歳空港	進入中、被雷により胴体及び外気温度計のセンサー等が損傷した。	
5/22	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA04KZ	鹿児島空港	ソウル(仁川)	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
5/23	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA13KZ	ニューヨーク	アンカレッジ	巡航中、床下後方貨物室内に火災を示す計器表示があったため、航空交通管制上の優先権を要請のうえ、目的地を変更した。	レギュラー運航
5/23	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8392			定時整備中、胴体後部の乗降用扉部における後方フレームに損傷を発見した。	
5/24	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA808P	関西国際空港	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/24	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA51AN	岩国飛行場	東京国際空港	上昇中、脚操作レバーを上げ位置からOFF位置にしたところ、脚の警報灯が点灯した。	
5/24	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA325J	熊本空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/24	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA08RJ	宮崎空港	福岡空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
5/25	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	神戸空港	百里飛行場	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/25	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NM	那覇空港	中部国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/26	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8569	那覇空港	成田国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/26	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA357K	福岡空港	中部国際空港	上昇中、脚操作レバーを上げ位置からOFF位置にしたところ、右主脚の警報灯が点灯した。	
5/29	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-800型	JA804X	東京国際空港	長崎空港	巡航中、対地接近警報装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
5/30	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NL	台北(桃園)	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
5/30	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA12KZ	成田国際空港	アンカレッジ	降下中、操縦系統への油圧供給を停止させるバルブが作動したことを示す計器表示があった。	
5/30	日本航空	ボーイング式767-300型	JA607J	成田国際空港	ホノルル	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
5/30	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA04RJ	福島空港	大阪国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
5/30	日本航空	ボーイング式767-300型	JA613J	ホノルル	成田国際空港	巡航中、第1エンジンの抽気系統に不具合を示す計器表示があったため引き返し、最大着陸重量を超過した状態で着陸した。	レギュラー運航
5/31	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Y	神戸空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
5/31	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NL	東京国際空港	福岡空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
5/31	日本エアコミューター	サープ式SAAB340B型	JA8594	松山空港	福岡空港	進入中、先行機によるものと思われる後方乱気流に遭遇し、第2エンジンのプロペラトルクが一時的に運用限界を超過した。	
6/1	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737L	東京国際空港	那覇空港	出発時、客室乗務員が非常脱出スライドのガードバーを床に固定するブラケットが逆向きに取り付けられていることを発見した。	
6/1	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA06RJ	成田国際空港	小松飛行場	着陸後、抽気系統の空気ダクトの漏れを検知するセンサーに不具合が発生したことを示す計器表示があった。	
6/1	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737M	東京国際空港	那覇空港	上昇中、客室高度が上昇していることを示す計器表示があった。	
6/3	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NM			定時整備中、客室内で作動済みの酸素発生器を発見した。	
6/4	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA12KZ	アンカレッジ	シカゴ	降下中、操縦系統への油圧供給を停止させるバルブが作動したことを示す計器表示があった。	
6/5	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA817A	東京国際空港	大阪国際空港	運航整備中、左側の主脚格納扉の損傷を発見した。	
6/5	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA03JJ			定時整備中、オブザーバー席側の酸素マスクから酸素が十分に供給されない不具合を発見した。	
6/5	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8999	関西国際空港	那覇空港	運航整備中、第1エンジンのファン覆い及び方向舵等に被雷による損傷を発見した。	
6/7	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737X	仙台空港	福岡空港	地上滑走中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があったため、スポットに引き返した。	
6/7	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8971	高知空港	東京国際空港	ブッシュバック中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
6/7	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA841A			定時整備中、左側ナセルの外板に損傷を発見した。	
6/8	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NF	那覇空港	神戸空港	離陸前、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
6/8	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8391			定時整備中、胴体後部のサービスパネル近傍の補強部材に腐食を発見した。	
6/8	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA12KZ	成田国際空港	ロサンゼルス	降下中、操縦系統への油圧供給を停止させるバルブの作動を示す計器表示があった。	
6/9	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA12KZ	サンフランシスコ	成田国際空港	降下中、操縦系統への油圧供給を停止させるバルブの作動を示す計器表示があった。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
6/9	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737N	東京国際空港	台北(桃園)	巡航中、第1エンジンの推力が一時的に低下した。	
6/10	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA715A	東京国際空港	ロサンゼルス	巡航中、第1エンジンの滑油フィルターつまりと滑油量の低下を示す計器表示があったため、目的地を変更し、最大着陸重量を超過した状態で着陸した。	イレギュラー運航
6/10	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NH	那覇空港	神戸空港	運航整備中、右主翼外側のスポイラーパネルに鳥衝突による損傷を発見した。	
6/10	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8940	那覇空港	新石垣空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/10	日本エアコミューター	サブ式SAAB340B型	JA8704	松山空港	福岡空港	降下中、機内と機外の差圧が通常より低く、ほぼ0を指示していた。	
6/11	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA615A	成田国際空港	香港	降下中、被雷により胴体の右側と主翼付根部のフェアリングが損傷した。	
6/11	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8391			定時整備中、左主脚取付部の補強パネルの腐食を発見した。	
6/11	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8289	東京国際空港	小松飛行場	降下中、誤って運用限界高度を超える高度で高揚力装置を展開した。	
6/11	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA58AN	東京国際空港	佐賀空港	運航整備中、機内に搭載された一部の酸素ボットの圧力が0になっていることを発見した。	
6/12	全日本空輸	ボーイング式737-700型	JA03AN	杭州	成田国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
6/13	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA08MC	釜山	北九州空港	運航整備中、第2エンジンの空気取り入れ口覆いに鳥衝突による損傷を発見した。	
6/13	エア・ドゥ	ボーイング式737-700型	JA01AN	東京国際空港	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/14	琉球エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-103型	JA8935	那覇空港	久米島空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/15	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA702A	広島空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/15	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA8286	那覇空港	香港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
6/15	新中央航空	ドルニエ式Dornier228-212型	JA31CA	調布飛行場	神津島空港	上昇中、第1エンジンの推力が低下したため、引き返した。	イレギュラー運航
6/16	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA03FJ	名古屋飛行場	花巻空港	上昇中、鳥衝突により第1エンジンから異音と振動が発生したため、引き返した。	イレギュラー運航
6/16	日本航空	ボーイング式787-8型	JA829J	ボストン	成田国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/19	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NB	東京国際空港	那覇空港	降下中、対地接近警報装置が不動作であることを示すライトが点灯した。	
6/19	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NG	福岡空港	東京国際空港	降下中、対地接近警報装置が不動作であることを示すライトが点灯した。	
6/20	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA354K	福岡空港	中部国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/20	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA810A	東京国際空港	熊本空港	運航整備後の書類確認の結果、右側主翼前縁の高揚力装置を防水するヒーターマットに誤った部品が使用されていることが判明した。	
6/20	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA854A	大阪国際空港	大分空港	着陸時、客室ギャレー内のコンテナが移動し、床に落下した。	
6/20	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA602A	那覇空港	福岡空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
6/21	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	那覇空港	東京国際空港	進入中、機長側のワイパーが不動作となった。	
6/21	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8391			定時整備中、胴体後部の乗降用扉のフレームに損傷を発見した。	
6/22	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8579	高松空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/22	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA603A	関西国際空港	香港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/22	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA222J	大阪国際空港	仙台空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/22	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA07MC	関西国際空港	東京国際空港	地上滑走中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があったため、スポットに引き返した。	
6/24	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737L	東京国際空港	福岡空港	離陸滑走中、操縦席左側の操縦室窓が開き始めたため、窓を閉じて離陸した。	
6/24	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA851C	宮崎空港	福岡空港	巡航中、第1エンジンの滑油温度が上昇し、運用限界を超過した。	
6/25	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737K	神戸空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/25	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8979	新千歳空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/25	日本航空	ボーイング式777-300型	JA8945	新千歳空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/25	日本エアコミューター	サブ式SAAB340B型	JA8900	鹿児島空港	喜界空港	巡航中、被雷により左側のプロペラと高揚力装置が損傷したため、目的地を変更した。	イレギュラー運航
6/25	エアアジア・ジャパン	エアバス式A320-214型	JA02AJ			耐空検査の書類検査において、ノーズホイールを前脚に取り付ける際に使用するコッターピンに誤った部品が使用されていることが判明した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
6/25	エアアジア・ジャパン	E7ハス式A320-214型	JA01AJ			水平展開による書類確認の結果、ノーズホイールを前脚に取り付ける際に使用するコッターピンに誤った部品が使用されていることが判明した。	
6/25	エアアジア・ジャパン	E7ハス式A320-214型	JA03AJ			水平展開による書類確認の結果、ノーズホイールを前脚に取り付ける際に使用するコッターピンに誤った部品が使用されていることが判明した。	
6/25	エアアジア・ジャパン	E7ハス式A320-216型	JA04AJ			水平展開による書類確認の結果、ノーズホイールを前脚に取り付ける際に使用するコッターピンに誤った部品が使用されていることが判明した。	
6/26	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA717A	ソウル(金浦)	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/26	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8674	鹿児島空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/26	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8526	福岡空港	那覇空港	巡航中、右燃料タンクの燃料油量計の表示に不具合が生じた。	
6/28	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA850A	大阪国際空港	大分空港	到着後、前方の乗降用扉を開けることができなかった。	
6/29	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8360			定時整備中、胴体中央部の外板に損傷を発見した。	
6/29	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8360			定時整備中、胴体後部の外板に腐食を発見した。	
6/29	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8360			定時整備中、胴体後部の外板に損傷を発見した。	
6/29	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA848C	奄美空港	鹿児島空港	上昇中、減速操作が遅れたため、最大運用限界速度を超過した。	
6/30	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA778A	成田国際空港	シアトル	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
6/30	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA338J	東京国際空港	高知空港	降下中、誤って飛行中に操作することが許容される位置を超えて、スピードブレーキレバーを操作した。	
6/30	日本航空	ボーイング式777-300型	JA8941	東京国際空港	新千歳空港	到着後の点検の結果、通常、左右燃料タンクの差異修正時等以外は閉じておく燃料配管弁を開いたまま、運航を行っていたことが判明した。	
7/1	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA842C	鹿児島空港	鹿児島空港	着陸復行中、高揚力装置の収納が遅れたため、高揚力装置展開時の運用限界速度を超過した。	
7/1	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8677	東京国際空港	秋田空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
7/1	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Z	東京国際空港	那覇空港	降下中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
7/2	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA211J	大阪国際空港	宮崎空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/2	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737L	神戸空港	新千歳空港	上昇中、対地接近警報装置が不動作であることを示すライトが点灯した。	
7/2	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA319J	関西国際空港	新千歳空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/2	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Z	東京国際空港	那覇空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
7/2	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA04KZ	バンコク	成田国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
7/3	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737N	福岡空港	東京国際空港	上昇中、被雷により胴体前部及び方向舵等が損傷した。	
7/3	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737A	神戸空港	那覇空港	上昇中、燃料配管弁が開いていることを示すライトが点灯し、左右燃料タンクの燃料量に差異が生じた。	
7/3	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NA	那覇空港	福岡空港	降下中、被雷によりレドーム及び第1エンジンの逆推力装置の後端部が損傷した。	
7/3	朝日航空	シコルスキー式S-76C型	JA6901	元町ヘリポート	元町ヘリポート	運航整備中、エンジンの火災検知器が作動しない不具合を発見した。	
7/4	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA819A	東京国際空港	鹿児島空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/4	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Z	鹿児島空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
7/4	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Z	東京国際空港	福岡空港	降下中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
7/4	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NT	新千歳空港	東京国際空港	降下中、誤って管制指示高度を逸脱した。	
7/4	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA65AN	徳島飛行場	東京国際空港	運航整備中、機内に搭載された一部の酸素ボルの圧力が0になっていることを発見した。	
7/5	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NE	福岡空港	東京国際空港	巡航中、対地接近警報装置が不動作であることを示すライトが点灯した。	
7/5	エアアジア・ジャパン	E7ハス式A320-214型	JA02AJ	成田国際空港	台北(桃園)	上昇中、電子機器室扉が確実に閉じられていないことを示す計器表示があったため、引き返した。	レギュラー運航
7/6	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA8969	那覇空港	東京国際空港	降下中、前方の貨物室扉が確実に閉じられていないことを示す計器表示があった。	
7/6	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NH	熊本空港	東京国際空港	運航整備中、一部の非常用照明灯がわずかにしか点灯しないことを発見した。	
7/6	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA336J	東京国際空港	熊本空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
7/6	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA03FJ	新潟空港	福岡空港	離陸後、脚上げ操作を実施したが、脚操作レバーが上がらなかったため、引き返した。	レギュラー運航

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
7/7	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA04FJ	熊本空港	名古屋飛行場	ブッシュバック中、主翼前縁の高揚力装置に不具合が発生したことを示す計器表示があったため、スポットに引き返した。	
7/8	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA204J			定時整備中、乗客用の酸素発生装置の1つが作動しない状態であることを発見した。	
7/9	ジェットスター・ジャパン	E7バス式A320-232型	JA11JJ	那覇空港	成田国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/9	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA68AN	大阪国際空港	福岡空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/9	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA63AN			定時整備中、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
7/11	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA05RJ	仙台空港	大阪国際空港	巡航中、一時的に後方の貨物室扉が確実に閉じられていないことを示す計器表示があった。	
7/11	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA855A	新千歳空港	秋田空港	到着後、前方の乗降用扉を開けることができなかった。	
7/11	ジェットスター・ジャパン	E7バス式A320-232型	JA04JJ	成田国際空港	那覇空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
7/11	ジェットスター・ジャパン	E7バス式A320-232型	JA04JJ	那覇空港	成田国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
7/11	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-800型	JA805X	東京国際空港	熊本空港	巡航中、対地接近警報装置が不作為であることを示すライトが点灯した。	
7/13	全日本空輸	ボーイング式737-700型	JA02AN	中部国際空港	上海(浦東)	離陸直後、後方の乗降用扉が確実に閉じられていないことを示すライトが点灯したため引き返し、最大着陸重量を超過した状態で着陸した。	イレギュラー運航
7/14	日本航空	ボーイング式787-8型	JA825J	ボストン	成田国際空港	巡航中、左側の油圧系統の油量が低下していることを示す計器表示があった。	
7/14	琉球エアコミューター	デ・ハビランド式DHC-8-103型	JA8972	新石垣空港	宮古空港	運航整備中、操縦室内の消火ボルトの圧力が低下しているのを発見した。	
7/15	琉球エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-314型	JA8936	那覇空港	与論空港	着陸時、客室内照明のカバーが落下した。	
7/15	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737G	神戸空港	那覇空港	進入中、誤って管制指示高度から逸脱し、対地接近警報装置が作動した。	
7/16	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8992	那覇空港	宮古空港	離陸滑走中、管制官の指示により離陸を中止した。	
7/16	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA731J	ニューヨーク	成田国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/17	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA212J	大阪国際空港	花巻空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/17	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA220J			定時整備中、乗降用扉の非常用脱出スライドを作動させたところ、スライドが展開しなかった。	
7/17	琉球エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-314型	JA8936	那覇空港	久米島空港	巡航中、貨物室内に煙が発生したことを示すライトが点灯したため、引き返した。	イレギュラー運航
7/17	全日本空輸	E7バス・インダストリー式A320-200型	JA8997			定時整備中、左主翼上面の外板に腐食を発見した。	
7/18	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA08RJ	福岡空港	仙台空港	上昇中、乗降用扉及び後方の貨物室扉が確実に閉じられていないことを示す計器表示があったため、引き返した。	イレギュラー運航
7/18	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8299	大阪国際空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/18	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8981	福岡空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/18	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA617A	バンコク	成田国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/18	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA216J	秋田空港	大阪国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/18	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA855A	大分空港	大阪国際空港	到着後、前方の乗降用扉を開けることができなかった。	
7/18	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA811A	東京国際空港	熊本空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/19	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA13KZ	ダラス	アンカレッジ	着陸後、すべてのエンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
7/19	日本航空	ボーイング式787-8型	JA822J	ボストン	成田国際空港	巡航中、右燃料タンクの燃料ポンプに不具合が発生したことを示す計器表示があったため引き返し、最大着陸重量を超過した状態で着陸した。	イレギュラー運航
7/19	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA814A	フランクフルト	東京国際空港	運航整備中、航空機救命無線機が不作為であることを発見した。	
7/20	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA841C	鹿児島空港	沖永良部空港	上昇中、客室内で異音が発生し、機内の与圧が低下したため、引き返した。	イレギュラー運航
7/21	スターフライヤー	E7バス式A320-214型	JA20MC	関西国際空港	東京国際空港	進入中、脚下げ操作を実施したが、脚操作装置に不具合があることを示す計器表示があったため、非常脚下げを行った。	
7/22	日本エアコミューター	サーブ式SAAB340B型	JA8703	鹿児島空港	喜界空港	離陸滑走中、第1エンジンのタービン温度が高いことを示すライトが点灯したため、離陸後引き返した。	イレギュラー運航
7/23	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8266	ソウル(金浦)	東京国際空港	上昇中、被雷により胴体の左側が損傷した。	
7/23	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA03RJ	仙台空港	広島空港	運航整備中、防水装置の不具合を示す計器表示があった。	
7/25	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA714A	福岡空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/26	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA56AN	那覇空港	新石垣空港	着陸時、不適切な操作により機体尾部を滑走路面に接触させた。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
7/27	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA222J	福岡空港	仙台空港	降下中、被雷により胴体下部及び左側のウィングレットが損傷した。	
7/27	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA201J	新千歳空港	花巻空港	降下中、被雷により左側ウィングレットのフェアリングが損傷した。	
7/27	日本航空	ボーイング式767-300型	JA609J	ホノルル	成田国際空港	運航整備中、左主翼の高揚力装置の後縁に損傷を発見した。	
7/27	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737K	新千歳空港	東京国際空港	運航整備中、左側の水平安定板の前縁部に損傷を発見した。	
7/28	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA619A	大連	成田国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/28	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA08KZ	成田国際空港	アンカレッジ	降下中、無線機の送信状態が継続したままとなっていることを示す計器表示があり、管制機関との通信ができなくなった。	
7/30	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA202J	高知空港	福岡空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/30	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA348J	東京国際空港	徳島飛行場	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
7/30	新中央航空	ドルニエ式Dornier228-212型	JA34CA	調布飛行場	神戸島空港	上昇中、第2エンジンのトルク計の指示が低い値を示したため、引き返した。	ILKユー-運航
8/1	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73ND	福岡空港	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
8/2	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737A	熊本空港	東京国際空港	上昇中、燃料ポンプの作動状態確認等が不十分であったため、左右燃料タンクの燃料量の差異が拡大し、運用限界を超過した。	
8/2	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA57AN	福岡空港	中部国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/3	日本航空	ボーイング式787-8型	JA832J	成田国際空港	ヘルシンキ	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
8/3	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8358	成田国際空港	大連	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
8/3	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	那覇空港	東京国際空港	運航整備中、左主翼の高揚力装置の下面に損傷を発見した。	
8/4	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA715A	東京国際空港	ロサンゼルス	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/4	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA460A	熊本空港	中部国際空港	上昇中、被雷により胴体の下部が損傷した。	
8/4	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA8198	長崎空港	東京国際空港	上昇中、被雷により右側の主翼端部が損傷した。	
8/4	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA851C	鹿児島空港	奄美空港	上昇中、被雷により右側の昇降舵及び胴体下面等が損傷した。	
8/6	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA621A	シンガポール	成田国際空港	運航整備後の書類確認の結果、乗客用座席に誤った部品番号のベルトが取り付けられていることを発見した。	
8/6	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NU	東京国際空港	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
8/6	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8362			定時整備中、胴体前部の外板に損傷を発見した。	
8/7	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737F	宮崎空港	東京国際空港	試験飛行中、各脚の非常脚下げハンドルを引いたところ、前脚を下げるためのハンドルを引くことができなかった。	
8/7	エア・ドゥ	ボーイング式737-700型	JA15AN	帯広空港	東京国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
8/7	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NU	東京国際空港	神戸空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
8/7	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NE	成田国際空港	那覇空港	巡航中、対地接近警報装置が不作為であることを示すライトが点灯した。	
8/8	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8669	中部国際空港	那覇空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/8	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA214J	新千歳空港	仙台空港	上昇中、第2エンジンの振動値が高い値を表示し、到着後の点検でタービンブレードの一部が損傷しているのを発見した。	
8/9	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA218J	大阪国際空港	仙台空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/10	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA01FJ	名古屋飛行場	福岡空港	運航整備中、非常用発電機に不具合が発生していることを示す計器表示があった。	
8/10	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA56AN	大館能代空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/10	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA782A	成田国際空港	シアトル	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/10	全日本空輸	ボーイング式737-700型	JA18AN	那覇空港	新石垣空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/11	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA01MC	釜山	北九州空港	運航整備中、左右のエンジン制御装置用のソフトウェアのバージョンが、同一の機体で混用が禁止されている種類であることを発見した。	
8/11	全日本空輸	エアバス-インダストリー式A320-200型	JA8313	釧路空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/11	日本航空	ボーイング式767-300型	JA655J	東京国際空港	熊本空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/11	日本航空	ボーイング式777-200型	JA773J	大阪国際空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/12	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8287	成田国際空港	大阪国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
8/12	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA713A	岡山空港	東京国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/12	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8939	那覇空港	福岡空港	着陸後、駐機場に向かうために右旋回を行ったところ、操縦室前方右側の窓が意図せず開いた。	
8/12	日本航空	ボーイング式777-300型	JA8944	東京国際空港	那覇空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/13	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA07MC	東京国際空港	北九州空港	巡航中、対地接近警報装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
8/13	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA609A	成田国際空港	香港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
8/13	エアアジア・ジャパン	エアバス式A320-216型	JA05AJ	那覇空港	成田国際空港	離陸後、不適切な操作により機速が維持できず、高揚力装置展開時の運用限界速度を超過した。	
8/14	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA813A	東京国際空港	フランクフルト	運航整備中、消火しようとするエンジンとは別のエンジンに消火剤が噴射される状態を発見した。	
8/14	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA808A	台北(松山)	東京国際空港	水平展開の結果、消火しようとするエンジンとは別のエンジンに消火剤が噴射される状態を発見した。	
8/14	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA811A	熊本空港	東京国際空港	水平展開の結果、消火しようとするエンジンとは別のエンジンに消火剤が噴射される状態を発見した。	
8/14	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA604A			定時整備中、胴体前部の床構造部に損傷を発見した。	
8/15	新中央航空	ドルニエ式Dornier228-212型	JA33CA	調布飛行場	大島空港	進入中、水平安定板に不具合が発生した。	
8/15	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737P	神戸空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/16	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA622A	成田国際空港	シンガポール	降下中、左側の配電系統が不作為であることを示す計器表示があったため、航空交通管制上の優先権を要請のうえ、着陸した。	イレギュラー運航
8/16	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737N	福岡空港	東京国際空港	運航整備中、第2エンジンの逆推力装置に被雷による損傷を発見した。	
8/16	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737M	那覇空港	東京国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
8/17	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA02FJ	福岡空港	松本空港	着陸時、機内の天井パネルの一部が外れた。	
8/18	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA850A	松山空港	大阪国際空港	進入中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
8/18	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA01JJ	成田国際空港	大分空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/18	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NA	東京国際空港	新千歳空港	進入中、ウィンドシアー警報が不作為であることを示す計器表示があった。	
8/19	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8991	新石垣空港	那覇空港	上昇中、被雷により胴体中央部が損傷した。	
8/19	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA01JJ	福岡空港	成田国際空港	離陸上昇中、客室ギャレー内のコンテナが移動し、床に落下した。	
8/21	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA214J	三沢飛行場	大阪国際空港	上昇中、補助動力装置の運用限界高度を超過した。	
8/21	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NN	東京国際空港	那覇空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
8/21	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737M			定時整備中、非常用脱出スライドを作動させたところ、スライドに取り付けられた照明が点灯しなかった。	
8/23	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA03RJ	福岡空港	大阪空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
8/23	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8357			定時整備中、胴体後部の外板に腐食を発見した。	
8/23	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA223J	秋田空港	大阪国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/23	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA02FJ	松本空港	新千歳空港	上昇中、被雷により胴体前部及び右主翼の高揚力装置等が損傷した。	
8/23	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA213J	大阪国際空港	宮崎空港	離陸後、脚上げ操作を実施したが、脚操作レバーを動かすことができなかったため、引き返した。	イレギュラー運航
8/23	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA843A	大阪国際空港	福島空港	巡航中、被雷により胴体前部が損傷した。	
8/23	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA850A	大阪国際空港	仙台空港	巡航中、被雷により胴体前部が損傷した。	
8/24	朝日航洋	セナ式560型	JA02AA	新潟空港	名古屋飛行場	運航整備中、システムの不具合や不作為を示す表示器や警報灯がすべて点灯した。	
8/24	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA702A	東京国際空港	新千歳空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/24	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8971	東京国際空港	中標津空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/24	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA208J	熊本空港	大阪国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/24	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA812A	鹿児島空港	東京国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
8/24	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA03RJ	福島空港	大阪国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
8/24	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA03RJ	大阪国際空港	仙台空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
8/25	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA219J	花巻空港	大阪国際空港	降下中、被雷により胴体及び無線機のアンテナ等が損傷した。	
8/25	日本航空	ボーイング式767-300型	JA656J	東京国際空港	大阪国際空港	降下中、被雷により右側エルロン及び第1エンジンの逆推力装置が損傷した。	
8/26	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA03FJ	青森空港	名古屋飛行場	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/26	日本航空	ボーイング式777-300型	JA8942	東京国際空港	新千歳空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/26	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA98AD	函館空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/27	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NP	東京国際空港	福岡空港	巡航中、対地接近警報装置が不作為であることを示すライトが点灯した。	
8/28	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA204J	大阪国際空港	新潟空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
8/29	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737E	宮崎空港	東京国際空港	運航整備中、左主翼の高揚力装置の下面に損傷を発見した。	
8/30	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NA	新千歳空港	福岡空港	空中待機中、被雷により胴体及び無線機のアンテナ等が損傷した。	
8/30	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA05FJ	新潟空港	福岡空港	降下中、被雷により前脚厚及び胴体後部等が損傷した。	
8/30	日本航空	ボーイング式737-800型	JA342J	成田国際空港	福岡空港	降下中、被雷により左側の昇降舵と主翼端部が損傷した。	
8/31	琉球エア・コミュニケーター	デ・ハビランド式DHC-8-103型	JA8973	与那国空港	那覇空港	上昇中、第2エンジンの滑油圧力が低下していることを示す計器表示があったため当該エンジンを停止し、航空交通管制上の優先権を要請のうえ、目的地を変更した。	イレギュラー運航
8/31	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NE	成田国際空港	福岡空港	運航整備中、外気温度計のセンサー及び右側のウイングレット等に被雷による損傷を発見した。	
8/31	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737L	熊本空港	東京国際空港	運航整備中、胴体上部及び第2エンジンの逆推力装置等に被雷による損傷を発見した。	
8/31	日本航空	ボーイング式777-200型	JA703J	中部国際空港	ホノルル	運航整備中、非常脱出装置を動作させるバッテリーを点検したところ、正常であることを示すライトが点灯しなかった。	
8/31	日本航空	ボーイング式737-800型	JA331J	広島空港	東京国際空港	上昇中、被雷により左側の昇降舵タブ及び方向舵が損傷した。	
9/1	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8365	那覇空港	東京国際空港	降下中、高揚力装置展開時の運用限界速度を超過した。	
9/1	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA843A	松山空港	大阪国際空港	巡航中、被雷により胴体及び右側の昇降舵が損傷した。	
9/1	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NM	成田国際空港	旭川空港	運航整備中、無線機のアンテナ及び補助動力装置の排気口等に被雷による損傷を発見した。	
9/1	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NF	新千歳空港	東京国際空港	運航整備中、第2エンジンの逆推力装置及び垂直安定板に被雷による損傷を発見した。	
9/1	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	那覇空港	東京国際空港	巡航中、機内放送装置が不作為となった。	
9/1	日本エア・コミュニケーター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA844C	鹿児島空港	奄美空港	巡航中、被雷により胴体左側及び右側の昇降舵等が損傷した。	
9/2	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NC	東京国際空港	那覇空港	降下中、被雷により胴体前部及び前方の電子機器室扉等が損傷した。	
9/2	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NB	長崎空港	神戸空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/2	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA810P	関西国際空港	那覇空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/2	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	JA8960			装備品整備中、非常脱出用スライドの耐圧試験を実施したところ、加圧中にスライドの一部が破損した。	
9/3	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NJ	東京国際空港	福岡空港	降下中、被雷により前方の電子機器室扉及び無線機のアンテナ等が損傷した。	
9/4	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA223J	大阪国際空港	大分空港	上昇中、被雷により胴体前部及び方向舵が損傷した。	
9/4	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA203J	大阪国際空港	大分空港	上昇中、被雷により右側の昇降舵及び左主翼の高揚力装置が損傷した。	
9/4	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8578	高松空港	東京国際空港	降下中、被雷により胴体中央部が損傷した。	
9/4	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA850A	熊本空港	大阪国際空港	降下中、被雷により胴体前部が損傷した。	
9/4	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA858A	福岡空港	大阪国際空港	降下中、被雷により胴体前部が損傷した。	
9/4	エア・ジャパン	ボーイング式767-300型	JA624A	香港	成田国際空港	上昇中、被雷により胴体前部が損傷した。	
9/4	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA308J	東京国際空港	熊本空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/4	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA313J	北九州空港	東京国際空港	巡航中、外気温度計が不作為となり、自動操縦装置が使用できなくなった。	
9/4	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA09RJ	福岡空港	宮崎空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/4	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA01RJ	大阪国際空港	宮崎空港	上昇中、被雷により左側の水平安定板及び右主翼の高揚力装置等が損傷した。	
9/4	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA03MC	北九州空港	東京国際空港	上昇中、機長側の慣性航法装置と飛行管理装置が不作為となった。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
9/5	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Q	那覇空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
9/5	日本航空	ボーイング式777-200型	JA007D	福岡空港	東京国際空港	上昇中、第2エンジンから異音振動が発生し、エンジンの排気ガス温度が上昇したため、当該エンジンを停止し航空交通管制上の優先権を要請のうえ、引き返した。	レギュラー運航
9/5	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	新千歳空港	東京国際空港	巡航中、機内放送装置が不動作となった。	
9/5	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA625A	成田国際空港	バンコク	運航整備中、客室内の携帯用酸素の一部に圧力低下を発見した。	
9/5	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA337J	新千歳空港	中部国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/5	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA316J	新千歳空港	中部国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/6	エアアジア・ジャパン	エアバス式A320-214型	JA01AJ	成田国際空港	ソウル(仁川)	巡航中、搭載するすべての飛行管理装置が故障したため、引き返した。	レギュラー運航
9/6	日本航空	ボーイング式767-300型	JA620J	ソウル(金浦)	東京国際空港	運航整備中、第2エンジンの高圧圧縮機のブレードに鳥衝突による損傷を発見した。	
9/6	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737X			定時整備中、一部の非常用照明灯が正常に点灯しないことを発見した。	
9/6	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8299	東京国際空港	旭川空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/8	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA610A	広州	成田国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/8	日本エアコミューター	サーフ式SAAB340B型	JA8594	奄美空港	喜界空港	上昇中、左右の発電機に不具合が発生したことを示すライトが点灯したため、引き返した。	レギュラー運航
9/8	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA03RJ	大阪国際空港	福島空港	離陸後、脚上げ操作を実施したが、操作レバーの位置と脚の位置が不一致であることを示す計器表示とともに、ブレーキにも不具合が発生したことを示す計器表示があったため、引き返した。	レギュラー運航
9/9	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA01HD			運航整備後の書類確認の結果、後方貨物室内のカーゴコンテナを固定及び移動させる装置に組み込まれたガイドロックに誤った部品が使用されていることが判明した。	
9/10	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737L	東京国際空港	熊本空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/10	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8266	東京国際空港	東京国際空港	上昇中、第2エンジンの滑油圧力が低下したため、当該エンジンを停止し、航空交通管制上の優先権を要請のうえ、着陸した。	レギュラー運航
9/10	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA605A	東京国際空港	関西国際空港	進入中、管制機関から着陸許可を受けて使用予定であった滑走路に他の航空機(回転翼航空機)が進入してきたため、管制機関からの着陸復行の指示に従い、復行した。	重大インシデント
9/10	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA01KZ	バンコク	成田国際空港	上昇中、鳥衝突により第3エンジンのファンブレードが損傷した。	
9/11	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA809A	岡山空港	東京国際空港	降下中、鳥衝突により第2エンジンのファンケース内部のパネル等が損傷した。	
9/12	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8268	東京国際空港	青森空港	運航整備中、非常脱出用スライドの機能点検を実施したところ、正常であることを示すライトが点灯しなかった。	
9/12	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737M	福岡空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
9/12	全日本空輸	ボーイング式737-500型	JA8596			定時整備中、右側の水平安定板の後桁に腐食を発見した。	
9/12	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA810A	広島空港	東京国際空港	定時整備中、客室内の防水携帯灯の一部に不点灯を発見した。	
9/12	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA322J	東京国際空港	青森空港	降下中、誤って管制指示高度を逸脱した。	
9/13	全日本空輸	ボーイング式737-500型	JA8596			定時整備中、左側の水平安定板の後桁に腐食を発見した。	
9/14	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-800型	JA805X	鹿児島空港	那覇空港	上昇中、燃料ポンプの作動状態確認等が不十分であったため、左右燃料タンクの燃料量の差異が拡大し、運用限界を超過した。	
9/14	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737M	東京国際空港	那覇空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
9/15	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8322	庄内空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/15	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8567	東京国際空港	秋田空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/16	日本航空	ボーイング式787-8型	JA832J	東京国際空港	北京	運航整備中、非常時に機内の非常用照明灯が点灯する位置にスイッチを操作したところ、非常時ではないにもかかわらず、すべての非常用照明灯が点灯した。	
9/16	北海道エアシステム	サーフ式SAAB340B型	JA02HC	札幌飛行場	釧路空港	巡航中、第2エンジンの前段部の圧縮機が氷と思われる異物の吸い込みにより損傷した。	
9/16	天草エアライン	デ・ハビランド式DHC-8-103型	JA81AM	福岡空港	天草飛行場	離陸後、脚上げ操作を実施したが、脚が正常に格納されていないことを示すライトが点灯したままとなったため、引き返した。	レギュラー運航
9/18	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA05FJ	青森空港	名古屋飛行場	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/18	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA204J	仙台空港	新千歳空港	運航整備中、エンジン始動用のスタートバルブと空気ダクトを結合するクランプに誤った部品が使用されていることが判明した。	
9/18	新中央航空	ドルニエ式Dornier228-212型	JA31CA	大島空港	調布飛行場	巡航中、対地接近警報装置が不動作であることを示すライトが点滅した。	
9/18	新中央航空	ドルニエ式Dornier228-212型	JA31CA	大島空港	調布飛行場	降下中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
9/19	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737M	福岡空港	那覇空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
9/20	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8677	高松空港	那覇空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
9/21	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA02FJ	新千歳空港	松本空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/22	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737M	東京国際空港	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
9/24	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NB	新千歳空港	東京国際空港	降下中、気象レーダー及びウィンドシアア警告が不動作であることを示す計器表示があった。	
9/24	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8397	東京国際空港	東京国際空港	試験飛行中、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
9/25	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NX			機体受領後の書類確認の結果、救命胴衣の一部に誤った部品番号のものが搭載されていることが判明した。	
9/26	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA8197	東京国際空港	那覇空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
9/27	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA817A	岡山空港	東京国際空港	運航整備中、第2エンジンのファンケース内部のパネル等に鳥衝突による損傷を発見した。	
9/27	日本航空	ボーイング式767-300型	JA608J	成田国際空港	香港	巡航中、機長側の酸素マスクに接続するホースが外れた。	
9/27	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737N	神戸空港	東京国際空港	運航整備中、両主翼の高揚力装置の下面に損傷を発見した。	
9/27	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737U			定時整備中、一部の非常用照明灯が正常に点灯しないことを発見した。	
9/29	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NX	東京国際空港	福岡空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
10/1	日本航空	ボーイング式787-8型	JA824J	東京国際空港	サンフランシスコ	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/2	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA614A	ホノルル	東京国際空港	巡航中、油圧系統の油量が低下していることを示す計器表示があった。	
10/4	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA307J	松山空港	東京国際空港	離陸滑走中、滑走路上に鳥を視認したため、離陸を中止した。	
10/4	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA392K	大分空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
10/4	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	成田国際空港	新石垣空港	着陸時、右側の方向舵ペダルが踏み込めなくなったため、左側のペダルを踏み込んでみたところ、正常となった。	
10/4	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	新石垣空港	成田国際空港	着陸時、右側の方向舵ペダルが踏み込めなくなったため、左側のペダルを踏み込んでみたところ、正常となった。	
10/4	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737E	大分空港	東京国際空港	進入中、計器着陸装置の指示する進入経路に自動操縦装置が追従せず、管制指示経路から逸脱した。	
10/5	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737G	長崎空港	東京国際空港	着陸後、右燃料タンクの燃料油量計の表示に不具合が生じた。	
10/5	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA204J	花巻空港	新千歳空港	離陸滑走中、前方に鳥の群れを視認したため、離陸を中止した。	
10/5	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA09MC	東京国際空港	北九州空港	出発後に、搭載した貨物コンテナで搭載許容重量の超過が判明した。	
10/5	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8986	東京国際空港	鹿児島空港	巡航中、副操縦士がショルダーハーネスを装着しようとしたところ、右側のハーネスが切断した。	
10/5	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NA	福岡空港	東京国際空港	運航整備中、左主翼の高揚力装置の下面に損傷を発見した。	
10/6	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NX	那覇空港	新石垣空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
10/7	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA815A	北京	成田国際空港	運航整備中、機内の防水携帯灯の一部に不点灯を発見した。	
10/8	日本航空	ボーイング式787-8型	JA828J	成田国際空港	シンガポール	降下中、乗客用座席からシートベルトが外れた。	
10/8	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NQ	東京国際空港	鹿児島空港	進入中、ウィンドシアア警告及び気象レーダーが不動作であることを示す計器表示があった。	
10/10	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA03FJ	福岡空港	静岡空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/10	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NT	神戸空港	百里飛行場	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/12	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA802P	ソウル(仁川)	関西国際空港	運航整備中、鳥衝突による右主翼の高揚力装置の損傷を発見した。	
10/12	日本航空	ボーイング式767-300型	JA618J	上海(浦東)	成田国際空港	上昇中、左側のエルロンが適切な位置に動かなかったため、目的地を変更した。	イレギュラー運航
10/13	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NT	宮古空港	那覇空港	降下中、機内放送装置が一時的に不動作となった。	
10/13	日本航空	ボーイング式737-800型	JA304J	グアム	グアム	降下中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/15	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA98AD	新千歳空港	東京国際空港	運航整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
10/15	日本航空	ボーイング式767-300型	JA615J	香港	成田国際空港	降下中、被雷により胴体前部が損傷した。	
10/15	日本航空	ボーイング式767-300型	JA607J	マニラ	成田国際空港	降下中、被雷により前脚格納扉及び胴体右側の外板が損傷した。	
10/15	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA12JJ	松山空港	成田国際空港	進入中、脚操作における運用限界速度を一時的に超過した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
10/15	日本航空	ボーイング式777-200型	JA010D	大阪国際空港	東京国際空港	運航整備中、第2エンジンのファンケース内部のパネル等に鳥衝突による損傷を発見した。	
10/15	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NJ	旭川空港	東京国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
10/16	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA805A	シアトル	成田国際空港	運航整備中、機内の防水携帯灯の一部に不点灯を発見した。	
10/17	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8597	那覇空港	新石垣空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/17	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NT	鹿児島空港	東京国際空港	上昇中、機内放送装置が一時的に不動作となった。	
10/17	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NL	鹿児島空港	神戸空港	巡航中、化粧室の煙検知器に不具合が発生したことを示すライトが点灯した。	
10/18	全日本空輸	ボーイング式777-300型	JA757A	福岡空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/18	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NL	成田国際空港	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
10/18	日本航空	ボーイング式787-8型	JA823J	北京	東京国際空港	進入中、主翼前縁の高揚力装置に不具合が発生したことを示す計器表示があった。	
10/19	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8299	鹿児島空港	東京国際空港	離陸滑走中、鳥と衝突したため、離陸を中止した。	
10/19	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Z			定時整備中、一部の非常用照明灯が正常に点灯しないことを発見した。	
10/19	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NE			定時整備中、使用が禁止されているリベットが取り付けられていることを発見した。	
10/19	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA803A	山口宇部空港	東京国際空港	運航整備中、機内の防水携帯灯の一部に不点灯を発見した。	
10/20	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA206J	秋田空港	大阪国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
10/21	日本航空	ボーイング式737-800型	JA306J	東京国際空港	東京国際空港	試験飛行中、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
10/22	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8938			定時整備中、胴体中央部の右側フレームに損傷を発見した。	
10/23	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NC	新千歳空港	仙台空港	離陸滑走中、小動物が滑走路に進入したのを視認したため、離陸を中止した。	
10/23	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737A	鹿児島空港	東京国際空港	着陸後、両エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
10/23	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA207J	秋田空港	新千歳空港	進入中、補助動力装置の排気ガス温度が運用限界を超過した。	
10/24	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NU	東京国際空港	那覇空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
10/24	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8946			定時整備中、乗客用の一部の酸素マスクが正常に落下しない状態であることを発見した。	
10/25	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA713A	松山空港	東京国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
10/25	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737K			定時整備中、一部の非常用照明灯が正常に点灯しないことを発見した。	
10/25	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8938	那覇空港	新石垣空港	運航整備中、左側補助翼のタブのヒンジ部に取り付ける覆いが欠損していることを発見した。	
10/25	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA04RJ	宮崎空港	大阪国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
10/25	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA01RJ	大阪国際空港	福岡空港	上昇中、客室内の電気配線の短絡により胴体フレームの一部が焼損した。	
10/25	日本航空	ボーイング式787-8型	JA825J	成田国際空港	東京国際空港	運航整備中、後方ギャレー上部にあるサービスユニット内の酸素ボトルが正常に作動しない状態であることを発見した。	
10/25	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA807A	高松空港	東京国際空港	運航整備中、機内の防水携帯灯の一部に不点灯を発見した。	
10/26	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA222J	仙台空港	大阪国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/26	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA02FJ	福岡空港	松本空港	着陸後、機内と機外の最大差圧が運用限界を超過した。	
10/26	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NN	福岡空港	那覇空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
10/26	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	東京国際空港	福岡空港	出発前のエンジン始動後と巡航中、一時的に左燃料タンクの燃料油量計の表示に不具合が生じた。	
10/27	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8947	中部国際空港	福岡空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/27	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA73AN	中標津空港	東京国際空港	離陸滑走中、前方に鳥の群れを視認したため、離陸を中止した。	
10/28	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8363	熊本空港	東京国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
10/29	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA714A	福岡空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
10/30	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA734A			定時整備中、内装を固定するスクリューと電線が接触し、床構造の一部が焼損しているのを発見した。	
10/30	新中央航空	ドルニエ式Dornier228-212型	JA31CA	調布飛行場	龍ヶ崎飛行場	離陸後、脚上げ操作を実施したが、脚が正常に格納されていないことを示すライトが点灯したままとなった。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
11/1	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NX	中部国際空港	新千歳空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
11/2	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA20MC	東京国際空港	福岡空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/2	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA04MC	東京国際空港	北九州空港	部品庫での在庫確認の結果、使用が認められていない製造者の電球が混入し、その部品が尾灯に取り付けられていることが判明した。	
11/2	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA339J	広島空港	東京国際空港	離陸滑走中、鳥と衝突したため、離陸を中止した。	
11/3	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737L	東京国際空港	神戸空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
11/3	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA04RJ	福島空港	大阪国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/4	全日本空輸	ボーイング式777-300型	JA756A	大阪国際空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/5	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA811A	新千歳空港	東京国際空港	着陸時、鳥衝突により第1エンジン内部のパネル等が損傷した。	
11/5	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA201J	高知空港	福岡空港	離陸滑走中、前方に鳥の群れを視認したため、離陸を中止した。	
11/5	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA04MC	北九州空港	東京国際空港	上昇中、鳥衝突により第1エンジンの振動値が上昇したため、引き返した。	ILKビュー運航
11/5	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2C10型	JA07RJ			運航整備後の書類確認の結果、第1エンジンのオイルブレッシャースイッチに誤った部品番号のパッキングが取り付けられていることが判明した。	
11/6	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA392K	宮崎空港	東京国際空港	進入中、脚下げ操作を実施したが、右主脚が下がっていない表示があったため、復行した。	
11/7	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8362	佐賀空港	関西国際空港	上昇中、被雷によりレドームが損傷した。	
11/7	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA8195	那覇空港	福岡空港	降下中、鳥衝突により第2エンジンのファンブレードが損傷した。	
11/8	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA786A	成田国際空港	ニューヨーク	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/8	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NE	福岡空港	東京国際空港	着陸時、鳥衝突により右主翼の高揚力装置が損傷した。	
11/8	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8609	大阪国際空港	仙台空港	運航整備中、第2エンジンの空気取り入れ口覆いに鳥衝突による損傷を発見した。	
11/9	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA73AN	鳥取空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/9	日本航空	ボーイング式787-8型	JA825J	サンディエゴ	成田国際空港	巡航中、操縦室左側の窓に亀裂が発生した。	
11/9	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA392K	東京国際空港	大分空港	進入中、脚下げ操作を実施したが、右主脚が下がっていない表示があったため、復行した。	
11/10	全日本空輸	ボーイング式737-700型	JA06AN	新石垣空港	那覇空港	離陸滑走中、前方に鳥の群れを視認したため、離陸を中止した。	
11/10	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NN	東京国際空港	那覇空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
11/10	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737P	新石垣空港	神戸空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
11/11	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8391	東京国際空港	庄内空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/11	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA353K	対馬空港	福岡空港	離陸滑走中、前方に鳥の群れを視認したため、離陸を中止した。	
11/12	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8290	東京国際空港	高知空港	降下中、鳥衝突により左主翼の高揚力装置の下面が損傷した。	
11/12	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NU			定時整備中、一部の非常用照明灯が正常に点灯しないことを発見した。	
11/12	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA206J	新千歳空港	新潟空港	降下中、被雷によりレドーム及び左側の水平安定板が損傷した。	
11/13	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8946			定時整備中、胴体中央部の構造部材に亀裂を発見した。	
11/13	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8946			定時整備中、右主翼上面の外板に腐食を発見した。	
11/14	バンニラ・エア	エアバス式A320-214型	JA01AJ			他社事例の水平展開の結果、使用が認められていない製造者の電球が尾灯に取り付けられていることが判明した。	
11/14	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8946			定時整備中、胴体前部のフレームに亀裂を発見した。	
11/14	全日本空輸	ボーイング式777-300型	JA754A			定時整備中、貨物扉の後方フレームに腐食を発見した。	
11/14	全日本空輸	ボーイング式777-300型	JA754A			定時整備中、貨物室内の下部フレームに腐食を発見した。	
11/15	バンニラ・エア	エアバス式A320-214型	JA02AJ			他社事例の水平展開の結果、使用が認められていない製造者の電球が尾灯に取り付けられていることが判明した。	
11/15	日本航空	ボーイング式787-8型	JA830J	サンディエゴ	成田国際空港	巡航中、飛行管理装置が不作為になったため、航空交通管制上の優先権を要請のうえ、目的地に着陸した。	ILKビュー運航
11/16	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NT	宮古空港	那覇空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
11/16	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA8970	成田国際空港	バンコク	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
11/17	全日本空輸	ボーイング式737-700型	JA16AN	中部国際空港	香港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/17	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA604A	中部国際空港	新千歳空港	巡航中、左右燃料タンクの燃料量の差異が拡大し、運用限界を超過した。	
11/17	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA203J	青森空港	大阪国際空港	進入中、被雷により胴体前部及び右側の水平安定板が損傷した。	
11/18	全日本空輸	ボーイング式737-700型	JA08AN	関西国際空港	函館空港	離陸滑走中、フライトディレクターの指示が消えたため、離陸を中止した。	
11/18	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA852A	大分空港	大阪国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/18	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA607A	アモイ(中国)	成田国際空港	出発前の点検中、副操縦士側の酸素マスクのハーネスが正常に膨らまなかった。	
11/18	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA08KZ	シカゴ	アンカレッジ	上昇中、被雷により左側の水平安定板が損傷した。	
11/18	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA55AN	長崎空港	大阪国際空港	上昇中、被雷により胴体前部及び右側の昇降舵が損傷した。	
11/18	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737T	新千歳空港	中部国際空港	上昇中、被雷により垂直安定板及び方向舵等が損傷した。	
11/18	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA846A	新千歳空港	秋田空港	上昇中、客室高度警報が作動した。	
11/19	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA821A	秋田空港	東京国際空港	上昇中、被雷によりレドームが損傷した。	
11/19	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA218J	宮崎空港	福岡空港	進入中、鳥衝突により左主翼の高揚力装置が損傷した。	
11/20	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA816A	秋田空港	東京国際空港	上昇中、被雷によりレドーム及び右側の水平安定板が損傷した。	
11/21	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA02JJ	中部国際空港	福岡空港	上昇中、管制指示高度を逸脱した。	
11/21	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NP	旭川空港	成田国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
11/21	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA8358	成田国際空港	ソウル(仁川)	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
11/21	全日本空輸	ボーイング式737-500型	JA304K			定時整備中、胴体前部の圧力隔壁の構造部材に亀裂を発見した。	
11/21	全日本空輸	ボーイング式737-500型	JA304K			定時整備中、右主翼内部の構造に腐食を発見した。	
11/22	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8669	岡山空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/22	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8569	下地島空港	下地島空港	運航整備中、第2エンジンのファンブレードに損傷を発見した。	
11/23	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA842A	仙台空港	中部国際空港	進入中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
11/23	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA12JJ	松山空港	成田国際空港	離陸上昇中、ギャレー内のコンテナが移動し、床に落下した。	
11/24	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA778A	成田国際空港	パリ	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/24	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA811A	東京国際空港	新千歳空港	上昇中、鳥衝突により第2エンジン内部のパネル等が損傷した。	
11/24	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Z	福岡空港	仙台空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/25	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA09MC	北九州空港	東京国際空港	離陸後、鳥衝突により第2エンジンの振動値が上昇したため、引き返した。	レギュラー運航
11/25	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA203J	大分空港	大阪国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
11/25	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA98AD			定時整備中、胴体外板に損傷を発見した。	
11/26	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Y	東京国際空港	福岡空港	運航整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
11/26	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA219J	新千歳空港	女満別空港	上昇中、被雷したため、引き返した。	レギュラー運航
11/27	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA357K	中部国際空港	仙台空港	運航整備中、客室内で作動済みの酸素発生器を発見した。	
11/27	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737U	神戸空港	那覇空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
11/27	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8669	那覇空港	広島空港	降下中、被雷により第2エンジンの空気取り入れ口覆い及びファン覆いが損傷した。	
11/27	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Y			耐空検査の地上試験中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
11/27	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737T	新千歳空港	福岡空港	進入中、被雷により胴体の外板、右側のウイングレット及び水平安定板等が損傷した。	
11/27	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA03RJ	大阪国際空港	福岡空港	降下中、被雷により胴体中央部の外板が損傷した。	
11/28	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA02RJ	福島空港	大阪国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/28	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8323	関西国際空港	天津	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
11/28	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA462A	大阪国際空港	熊本空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
11/28	日本航空	ボーイング式767-300型	JA653J	成田国際空港	クアラルンプール	巡航中、被雷により右主翼の高揚力装置が損傷した。	
11/29	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737L	成田国際空港	新千歳空港	巡航中、対地接近警報装置が不作動であることを示すライトが点灯した。	
11/29	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA462A	福岡空港	福江空港	進入中、被雷により胴体前部が損傷した。(胴体前方の外板の損傷の程度が大修理を要するものであった。)	航空事故
11/29	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8368	庄内空港	東京国際空港	上昇中、被雷により第2エンジンの空気取り入れ口覆い及び左側の水平安定板が損傷した。	
11/30	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	JA8960	那覇空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/1	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA313J	長崎空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/1	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA220J	新潟空港	大阪国際空港	進入中、被雷により胴体中央部及び左側の水平安定板が損傷した。	
12/1	アカギヘリコプター	カマン式K-1200型	JA6184	飯能場外離着陸場(埼玉県)	飯能場外離着陸場(埼玉県)	飛行中、燃料油量計の表示に不具合が生じた。	
12/2	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8578	関西国際空港	那覇空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/2	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA842C	屋久島空港	大阪国際空港	上昇中、被雷により機体の迎え角を検知するセンサー及び左側の昇降舵が損傷した。	
12/2	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8398			定時整備中、後方貨物室内のコンテナを所定の位置に導く部品に、誤った部品番号のものが使用されていることを発見した。	
12/3	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8525	那覇空港	小松飛行場	進入中、被雷により垂直尾翼の端部が損傷した。	
12/4	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737L	東京国際空港	新千歳空港	巡航中、対地接近警報装置が不作動であることを示すライトが点灯した。	
12/4	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737R	熊本空港	東京国際空港	上昇中、ウィンドシアア警報及び気象レーダーが不作動であることを示す計器表示があった。	
12/4	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737N			定時整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
12/4	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA732J	ロサンゼルス	成田国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/4	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8388			定時整備中、胴体後部の乗降用扉部におけるフレームに亀裂を発見した。	
12/5	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA05JJ	福岡空港	中部国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/6	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA04MC	福岡空港	関西国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
12/7	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA805P	新千歳空港	関西国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/7	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA201J	新千歳空港	新潟空港	進入中、被雷によりレドーム及び垂直尾翼の端部が損傷した。	
12/9	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA06FJ	福岡空港	静岡空港	運航整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
12/9	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737A	東京国際空港	宮崎空港	進入中、被雷により胴体前部の外板等が損傷した。	
12/9	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8995	福岡空港	那覇空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
12/10	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NK	新千歳空港	福岡空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/10	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA05MC	東京国際空港	関西国際空港	上昇中、慣性航法装置と飛行管理装置が算出する位置情報に差異があることを示す計器表示があった。	
12/10	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA8198	福岡空港	東京国際空港	降下中、被雷により胴体前部の下部が損傷した。	
12/10	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Y	福岡空港	東京国際空港	降下中、被雷により胴体下部の外板及び左主翼の端部等が損傷した。	
12/10	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA706A	高松空港	東京国際空港	降下中、被雷により右側の前脚格納扉が損傷した。	
12/10	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA708A	小松飛行場	東京国際空港	上昇中、被雷により胴体が損傷した。	
12/10	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA319J	東京国際空港	徳島飛行場	上昇中、被雷により無線機のアンテナ、胴体及び客室の窓フレーム等が損傷した。	
12/11	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA808A	シンガポール	成田国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/11	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA212J	大阪国際空港	新潟空港	進入中、被雷により胴体前部の上部及び垂直尾翼の端部が損傷した。	
12/11	日本航空	ボーイング式767-300型	JA654J	ソウル(金浦)	東京国際空港	出発時、整備士が非常脱出スライドのレバーが脱出位置でないことを発見した。	
12/12	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8670	岡山空港	東京国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
12/12	日本航空	ボーイング式767-300型	JA656J	東京国際空港	徳島飛行場	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
12/12	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-800型	JA805X	鹿児島空港	那覇空港	着陸後、両エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
12/13	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA841C	鹿児島空港	大阪国際空港	進入中、被雷によりレドーム及び左側のエルロンが損傷した。	
12/13	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA209J	大阪国際空港	秋田空港	進入中、被雷により左側の水平安定板及び胴体前部の上部等が損傷した。	
12/13	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA849C	屋久島空港	大阪国際空港	進入中、被雷によりレドーム及び右側の昇降舵等が損傷した。	
12/13	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA701A	東京国際空港	福岡空港	上昇中、第2エンジンの排気ガス温度が上昇していることを示す計器表示があったため、当該エンジンを停止して引き返した。(エンジン内部に大規模な破損が生じた。)	重大インシデント
12/13	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA52AN	東京国際空港	美保飛行場	進入中、被雷により胴体前部の外板及び右主翼のウイングレット等が損傷した。	
12/13	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA602A	東京国際空港	小松飛行場	降下中、被雷により前方右側の乗降用扉及び胴体右側の外板が損傷した。	
12/14	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NY	東京国際空港	熊本空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
12/14	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA8323	関西国際空港	那覇空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
12/14	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737A	宮崎空港	東京国際空港	運航整備中、垂直尾翼の端部に被雷による損傷を発見した。	
12/14	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA206J	大阪国際空港	函館空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
12/15	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NM	神戸空港	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/15	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8400	成田国際空港	大阪国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/15	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA04KZ	アンカレッジ	シカゴ	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
12/15	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8363			定時整備中、左主翼の前桁に腐食を発見した。	
12/16	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA04RJ	大阪国際空港	福島空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/16	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NM	中部国際空港	那覇空港	上昇中、化粧室の煙検知器に不具合が発生したことを示すライトが点灯した。	
12/16	日本航空	ボーイング式767-300型	JA622J	上海(浦東)	成田国際空港	自社事例の水平展開の結果、後方貨物室内のコンテナを所定の位置に導く部品に、誤った部品番号のものが使用されていることが判明した。	
12/17	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA207J	大阪国際空港	秋田空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/18	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NL	東京国際空港	神戸空港	降下中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
12/18	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8368	中部国際空港	新千歳空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
12/18	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA201J	大阪国際空港	新潟空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
12/19	日本航空	ボーイング式767-300型	JA604J	香港	成田国際空港	運航整備中、運航乗務員用のマスクから酸素の漏洩を発見した。	
12/20	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA20MC	東京国際空港	関西国際空港	進入中、被雷により右主翼の端部が損傷した。	
12/20	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NU	神戸空港	百里飛行場	運航整備中、左主翼の高揚力装置の覆い等が損傷しているのを発見した。	
12/20	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA858A	大阪国際空港	大分空港	降下中、被雷により胴体前部の外板及び右側のエルロンが損傷した。	
12/20	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	JA8966	那覇空港	東京国際空港	降下中、被雷により胴体前部の外板及び第1エンジンの覆い等が損傷した。	
12/20	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737A	東京国際空港	宮崎空港	上昇中、被雷したため、引き返した。	イレギュラー運航
12/20	全日本空輸	ボーイング式777-300型	JA751A			定時整備中、後部胴体の外板に摩擦による損傷を発見した。	
12/21	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8287	福岡空港	那覇空港	上昇中、被雷により胴体上部の外板等が損傷した。	
12/21	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA223J	福岡空港	宮崎空港	上昇中、被雷によりレドーム及び左側の昇降舵が損傷した。	
12/21	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA02MC	福岡空港	東京国際空港	上昇中、被雷によりレドーム、左主翼の端部及び方向舵が損傷した。	
12/21	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NQ	東京国際空港	福岡空港	降下中、被雷により客室窓のフレーム及び胴体外板等が損傷した。	
12/21	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73ND	福岡空港	那覇空港	離陸直後、被雷により外気温度計のセンサー及び右側の水平安定板が損傷した。	
12/21	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737L	新千歳空港	東京国際空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
12/21	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737L	東京国際空港	新千歳空港	降下中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
12/21	新中央航空	ドルニエ式Dornier228-212型	JA34CA	龍ヶ崎飛行場	龍ヶ崎飛行場	上昇中、警報発生装置に不具合が発生したことを示す計器表示があった。	
12/21	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA01FJ	福岡空港	静岡空港	上昇中、被雷により胴体上部の外板及び右主翼のウイングレット等が損傷した。	
12/21	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA06FJ	福岡空港	名古屋飛行場	上昇中、被雷により胴体外板等が損傷した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
12/22	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NN	東京国際空港	神戸空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
12/23	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA01HD	新千歳空港	東京国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
12/24	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA734A	サンフランシスコ	成田国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/24	エア・ドゥ	ボーイング式767-300型	JA98AD			運航整備中、客室内の一部の非常用照明灯が点灯しないことを発見した。	
12/24	日本航空	ボーイング式767-300型	JA623J	上海(浦東)	成田国際空港	自社事例の水平展開の結果、後方貨物室内のコンテナを所定の位置に導く部品に、誤った部品番号のものが使用されていることが判明した。	
12/24	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA341J	東京国際空港	青森空港	降下中、被雷により水平安定板が損傷した。	
12/24	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA11KZ	香港	成田国際空港	上昇中、誤って管制指示経路から逸脱した。	
12/24	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA206J	大阪国際空港	秋田空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作が必要となった。	
12/25	ジェットスター・ジャパン	エアバス式A320-232型	JA08JJ	那覇空港	成田国際空港	進入中、誤って運用限界速度を超える速度で高揚力装置を展開した。	
12/25	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA392K	大分空港	東京国際空港	進入中、滑走路に対する位置情報を捕捉した時に機体が大きく左に傾いた。	
12/26	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737B	東京国際空港	長崎空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/26	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NL	東京国際空港	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
12/26	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NX	成田国際空港	旭川空港	着陸復行中、高揚力装置展開時の運用限界速度を超過した。	
12/27	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NL	東京国際空港	那覇空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
12/27	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA703A	福岡空港	東京国際空港	離陸滑走中、管制官から離陸中止の指示に従い、離陸を中止した。	
12/27	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA843A	熊本空港	大阪国際空港	降下中、被雷により胴体及び右側のエルロンが損傷した。	
12/27	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA849C	鹿児島空港	大阪国際空港	進入中、被雷により右側の昇降舵が損傷した。	
12/27	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA03RJ	福島空港	大阪国際空港	進入中、被雷により左主翼のウイングレット等が損傷した。	
12/28	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA332J	東京国際空港	出雲空港	降下中、被雷により胴体前方の下部及び左主翼のウイングレット等が損傷した。	
12/28	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA392K	東京国際空港	熊本空港	運航整備後の書類確認の結果、交換した自動操縦用のパネルの部品番号が誤っていることが判明した。	
12/28	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA846C	鹿児島空港	徳之島空港	離陸滑走中、昇降舵の操縦力感知装置と副操縦士側の飛行計器の一部機能に不具合が発生したため、離陸を中止した。	
12/28	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA392K	宮崎空港	東京国際空港	上昇中、機体を旋回させて自動操縦装置を使用したところ、機体が大きく傾いた。	
12/28	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA208J	大阪国際空港	秋田空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作が必要となった。	
12/29	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73ND	百里飛行場	神戸空港	降下中、対地接近警報装置が不動作であることを示すライトが点灯した。	
12/29	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NU			定時整備中、一部の非常用照明灯が正常に点灯しないことを発見した。	
12/29	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NL	仙台空港	福岡空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
12/29	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NL	福岡空港	仙台空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
12/29	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8998	宮古空港	那覇空港	上昇中、右燃料タンクの燃料油量計の表示に不具合が生じた。	
12/29	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA04RJ	仙台空港	小松飛行場	進入中、被雷により左側の水平安定板が損傷した。	
12/30	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8397	高松空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
12/31	アイラス航空	ロビンソン式R44 II型	JA106Y	古宇利島場外 離着陸場(沖縄県)	古宇利島場外 離着陸場(沖縄県)	巡航中、機体の一部が水面に接触し、海上に墜落した。	航空事故
1/1	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NJ	新千歳空港	神戸空港	上昇中、被雷により胴体前部の外板及び右主翼のウイングレット等が損傷した。	
1/1	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA209J	新千歳空港	秋田空港	降下中、被雷により胴体前部の外板及び右側水平尾翼のフェアリング等が損傷した。	
1/2	全日本空輸	ボーイング式777-300型	JA755A	東京国際空港	鹿児島空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/3	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA04RJ	大阪国際空港	福岡空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
1/4	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737L	成田国際空港	旭川空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
1/5	日本航空	ボーイング式767-300型	JA607J	成田国際空港	高雄	着陸時、機体尾部を滑走路面に接触させた。	
1/5	オリエンタルエアブリッジ	ボンバルディア式DHC-8-201型	JA802B	長崎空港	彦根空港	降下中、被雷により電源系統の不具合を示すライトが点灯したため、引き返した。	レギュラー運航

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
1/5	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA07FJ	福岡空港	名古屋飛行場	上昇中、被雷により胴体前方の外板等を損傷した。	
1/5	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA66AN			定時整備中、航空機用救命無線機の不動作を発見した。	
1/7	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA60AN	大阪国際空港	那覇空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/8	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA734A	成田国際空港	サンフランシスコ	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/10	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA20MC	関西国際空港	東京国際空港	巡航中、対地接近警報装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
1/10	全日本空輸	エアバス・インダストリー式A320-200型	JA8609			定時整備中、胴体後部の乗降用扉のフレームに亀裂を発見した。	
1/12	ピーチ・アビエーション	エアバス式A320-214型	JA811P	鹿児島空港	関西国際空港	進入中、航空機衝突防止装置及び航空交通管制応答装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
1/12	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8525	小松飛行場	那覇空港	離陸後、被雷により右側の水平尾翼が損傷した。	
1/12	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA208J	大阪国際空港	新潟空港	降下中、被雷により右主翼のウイングレットが損傷した。	
1/13	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA605A	関西国際空港	青島(中国)	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/13	エア・ドゥ	ボーイング式737-700型	JA15AN	東京国際空港	釧路空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
1/13	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA203J	秋田空港	大阪国際空港	上昇中、被雷により胴体前部右側の外板が損傷した。	
1/13	ジャルエクスペレス	ボーイング式737-800型	JA349J	岡山空港	東京国際空港	運航整備中、右主翼の高揚力装置に損傷を発見した。	
1/14	全日本空輸	ボーイング式777-300型	JA751A			定時整備中、胴体の下面に腐食を発見した。	
1/15	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA602A	東京国際空港	富山空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/15	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA05KZ	ソウル(仁川)	関西国際空港	上昇中、管制指示経路を一時的に逸脱した。	
1/15	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA858A	中部国際空港	秋田空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/16	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA14KZ	成田国際空港	上海(浦東)	上昇中、管制指示経路を一時的に逸脱した。	
1/16	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA847A	中部国際空港	秋田空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/17	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA847C	鹿児島空港	沖永良部空港	巡航中、客室高度が上昇していることを示すライトが点灯したため、航空交通管制上の優先権を要請のうえ、引き返した。	レギュラー運航
1/17	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NU	神戸空港	美保飛行場	降下中、被雷により機体の迎え角を検知するセンサー及び右主翼のウイングレットが損傷した。	
1/17	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA897I	広島空港	東京国際空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
1/17	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA08MC	福岡空港	東京国際空港	エンジンスタート後、補助動力装置のスイッチをOFFにしたが、停止しなかった。	
1/18	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737L	美保飛行場	成田国際空港	上昇中、被雷により胴体前部の外板及び右側の水平安定板等が損傷した。	
1/18	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NU	成田国際空港	美保飛行場	進入中、被雷により胴体左側の外板等が損傷した。	
1/19	オリエンタルエアブリッジ	ボンバルディア式DHC-8-201型	JA801B	長崎空港	対馬空港	巡航中、第1エンジンの出力が低下したため、当該エンジンを停止のうえ、引き返した。	レギュラー運航
1/19	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	JA896I	東京国際空港	那覇空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/19	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA68AN	松山空港	大阪国際空港	運航整備後の書類確認の結果、交換した地上走行用のライトに誤った部品が取り付けられていることが判明した。	
1/20	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA8198			定時整備中、右側パイロンのパネル切り欠き部に摩耗による損傷を発見した。	
1/20	全日本空輸	ボーイング式737-500型	JA356K			定時整備中、右側水平安定板の前桁に腐食を発見した。	
1/20	全日本空輸	ボーイング式737-500型	JA356K			定時整備中、右主翼の後桁等に亀裂を発見した。	
1/21	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA203J	新潟空港	大阪国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
1/21	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA732A	成田国際空港	サンフランシスコ	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/21	日本航空	ボーイング式767-300型	JA620J	関西国際空港	台北	運航整備中、前方貨物扉のリベットに被雷による損傷を発見した。	
1/21	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA850C	大阪国際空港	出雲空港	降下中、被雷により胴体前部の外板及びレドーム等が損傷した。	
1/22	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NP	百里飛行場	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/22	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NQ	神戸空港	那覇空港	着陸後、前方乗降用扉が確実に閉じられていないことを示すライトが点灯した。	
1/22	アイベックスエアラインズ	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA04RJ	仙台空港	小松飛行場	進入中、被雷により右主翼のウイングレットが損傷した。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
1/23	全日本空輸	E7バス・インダストリー式A320-200型	JA8609			定時整備中、胴体のフレームに亀裂を発見した。	
1/25	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8368	新千歳空港	中部国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
1/25	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA11KZ	アンカレッジ	シカゴ	巡航中、管制指示高度を逸脱した。	
1/26	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA462A	稚内空港	新千歳空港	上昇中、管制指示高度を逸脱した。	
1/27	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA851A	秋田空港	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
1/27	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA8596	中部国際空港	福岡空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/27	天草エアライン	デ・ハビランド式DHC-8-103型	JA81AM	天草飛行場	熊本空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/28	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA06FJ	青森空港	名古屋飛行場	上昇中、補助動力装置の運用限界高度を超過した。	
1/29	全日本空輸	E7バス・インダストリー式A320-200型	JA8609			定時整備中、方向舵右側のパネルに剝離を発見した。	
1/30	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA217J	大阪国際空港	花巻空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/30	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8363	高松空港	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
1/30	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA710A	上海(虹橋)	東京国際空港	降下中、被雷により前脚右側格納扉を損傷した。	
1/30	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737L	鹿児島空港	東京国際空港	降下中、被雷により胴体及びヒドーム等が損傷した。	
1/31	全日本空輸	E7バス・インダストリー式A320-200型	JA8395	美保飛行場	東京国際空港	離陸滑走中、前方に鳥の群れを視認したため、離陸を中止した。	
1/31	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA344J	青森空港	東京国際空港	運航整備中、右側水平安定板に損傷を発見した。	
1/31	ジェットスター・ジャパン	E7バス式A320-232型	JA10J	成田国際空港	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2/1	天草エアライン	デ・ハビランド式DHC-8-103型	JA81AM	天草飛行場	福岡空港	進入中、電波高度計、対地接近警報装置及び航空機衝突防止装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
2/2	全日本空輸	ボーイング式747-400D型	JA8960	新千歳空港	東京国際空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2/2	エアー・ジャパン	ボーイング式767-300型	JA609A	成田国際空港	ホノルル	運航整備中、右主翼の高揚力装置が垂れ下がっている状態であることを発見した。	
2/3	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8399	東京国際空港	福岡空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2/4	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA614A	バンコク	成田国際空港	降下中、被雷により胴体の外板が損傷した。	
2/4	ピーチ・アビエーション	E7バス式A320-214型	JA804P			整備品整備中、航空機用救命無線機の送信出力が基準値以下であった。	
2/5	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA733A	成田国際空港	ニューヨーク	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2/5	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA209J	新潟空港	新千歳空港	運航整備中、右側エンジン吸入口上部及び右主翼の側高揚力装置に鳥衝突による損傷を発見した。	
2/5	日本航空	ボーイング式767-300型	JA620J	成田国際空港	クアラルンプール	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
2/8	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA05KZ	成田国際空港	ソウル(仁川)	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
2/8	朝日航洋	セスナ式680型	JA680C	名古屋飛行場	女満別空港	到着後の点検中、一部のタイヤがパンクしていることを発見した。	
2/8	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-800型	JA807X	宮崎空港	那覇空港	上昇中、対地接近警報装置が不作為であることを示す計器表示があった。	
2/10	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA207J	花巻空港	福岡空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2/11	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737N	仙台空港	新千歳空港	上昇中、気象レーダー及びウィンドシアア警報が不作為であることを示す計器表示があった。	
2/11	琉球エア・コミュニティー	ボンバルディア式DHC-8-314型	JA8936	那覇空港	宮古空港	試験飛行中、客室与圧系統の調整弁が正常に作動しなかったため、引き返した。	イレギュラー運航
2/12	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA217J	大阪国際空港	仙台空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2/12	オリエンタルエアブリッジ	ボンバルディア式DHC-8-201型	JA801B	長崎空港	長崎空港	連続離着陸訓練中、ハードランディングとなり前脚及び胴体前部が損傷した。(損傷の程度が大修理を要するものであった。)	航空事故
2/13	スターフライヤー	E7バス式A320-214型	JA08MC	北九州空港	東京国際空港	運航整備中、第1エンジンのファンブレードに損傷を発見した。	
2/14	ピーチ・アビエーション	E7バス式A320-214型	JA805P			整備品整備中、航空機用救命無線機の送信出力が基準値以下であった。	
2/14	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-200STD型	JA03FJ	名古屋飛行場	青森空港	到着後の点検中、一部のタイヤがパンクしていることを発見した。	
2/15	日本航空	ボーイング式777-300ER型	JA740J	デリー(インド)	成田国際空港	運航整備中、右主翼の高揚力装置に亀裂を発見した。	
2/16	日本航空	ボーイング式767-300型	JA601J	上海(浦東)	成田国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
2/16	パンナエア	E7バス式A320-216型	JA02VA	那覇空港	成田国際空港	進入中、高揚力装置展開時の運用限界速度を一時的に超過した。	
2/17	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA69AN	福岡空港	東京国際空港	離陸滑走中、管制機関からウインドシアー発生のお知らせを受けたため、離陸を中止した。	
2/17	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NB	那覇空港	東京国際空港	運航整備中、第1エンジンのファン覆いに損傷を発見した。	
2/17	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA201J	大阪国際空港	函館空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2/18	スターフライヤー	E7バス式A320-214型	JA23MC	東京国際空港	関西国際空港	離陸滑走中、鳥と衝突したため、離陸を中止した。	
2/18	全日本空輸	ボーイング式777-200型	JA8197	中部国際空港	中部国際空港	運航整備中、第2エンジンの空気取り入れ口覆いに鳥衝突によるへこみを発見した。	
2/18	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA604A	東京国際空港	鹿児島空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
2/18	日本エアコミューター	サブ式SAAB340B型	JA8594	大阪国際空港	但馬空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2/19	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA819A	東京国際空港	熊本空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2/19	ANAウイングス	ボーイング式737-700型	JA17AN	福岡空港	中部国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2/19	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8342			定時整備中、前脚格納室内の構造部材に亀裂を発見した。	
2/20	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8368	高松空港	那覇空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2/21	全日本空輸	E7バス・インダストリー式A320-200型	JA8946	中部国際空港	函館空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2/22	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8288	東京国際空港	富山空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
2/23	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8288	東京国際空港	山口宇部空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
2/24	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8288	福岡空港	那覇空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
2/24	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Q	神戸空港	新千歳空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2/24	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA58AN	徳島飛行場	東京国際空港	出発前の点検中、機長側の非常用脱出用の固定端が機体に取り付けられていないことを発見した。	
2/25	全日本空輸	ボーイング式777-300ER型	JA736A	成田国際空港	ロサンゼルス	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2/25	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA604A	東京国際空港	岡山空港	着陸後、第2エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
2/25	スターフライヤー	E7バス式A320-214型	JA08MC	北九州空港	東京国際空港	進入中、ウインドシアー警報が不動作であることを示す計器表示があった。	
2/25	全日本空輸	ボーイング式787-8型	JA816A	小松飛行場	東京国際空港	上昇中、鳥衝突によりレドームが損傷した。	
2/26	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8971	大阪国際空港	仙台空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2/26	ピーチ・アビエーション	E7バス式A320-214型	JA806P			装備品整備中、航空機用救命無線機の送信出力が基準値以下であった。	
2/26	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA302J	東京国際空港	旭川空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
2/26	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA201J	大阪国際空港	新潟空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
2/27	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737U	東京国際空港	福岡空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
2/27	日本エアコミューター	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA849C	鹿児島空港	大阪国際空港	上昇中、第2エンジンのタービン温度及びトルク計が変動したため、当該エンジンを停止し、航空交通管制上の優先権を要請のうえ、引き返した。	イレギュラー運航
2/28	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8980	徳島飛行場	東京国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/1	ピーチ・アビエーション	E7バス式A320-214型	JA803P			自社事例の水平展開の結果、航空機用救命無線機が不動作であることが判明した。	
3/1	ピーチ・アビエーション	E7バス式A320-214型	JA807P			自社事例の水平展開の結果、航空機用救命無線機が不動作であることが判明した。	
3/1	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA850A	秋田空港	中部国際空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
3/2	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8569	東京国際空港	富山空港	進入中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/2	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA15KZ	アンカレッジ	シカゴ	降下中、客室高度が上昇していることを示す計器表示があった。	
3/3	ピーチ・アビエーション	E7バス式A320-214型	JA808P			自社事例の水平展開の結果、航空機用救命無線機が不動作であることが判明した。	
3/3	ピーチ・アビエーション	E7バス式A320-214型	JA810P			自社事例の水平展開の結果、航空機用救命無線機が不動作であることが判明した。	
3/3	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8579	広島空港	那覇空港	上昇中、主脚格納室内に火災が発生したことを示す計器表示があったため、目的地を変更した。	イレギュラー運航
3/3	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA609A	関西国際空港	北京	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
3/4	ピーチ・アビエーション	E7バス式A320-214型	JA809P			自社事例の水平展開の結果、航空機用救命無線機が不動作であることが判明した。	
3/4	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-800型	JA805X	東京国際空港	宮崎空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/4	ピーチ・アビエーション	E7バス式A320-214型	JA803P	香港	関西国際空港	進入中、高揚力装置展開時の運用限界速度を一時的に超過した。	
3/5	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA331J	青森空港	東京国際空港	進入中、操作することが許容される位置を超えて、スピードブレーキレバーを操作した。	
3/6	日本航空	ボーイング式777-200型	JA710J	関西国際空港	ホノルル	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/6	スターフライヤー	E7バス式A320-214型	JA08MC	東京国際空港	北九州空港	進入中、ウィンドシアー警報が不動作であることを示す計器表示があった。	
3/6	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8669	東京国際空港	庄内空港	降下中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/7	日本航空	ボーイング式767-300型	JA603J	マニラ	成田国際空港	着陸後、第1エンジンの逆推力装置が正常に作動しなかった。	
3/7	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NL	中部国際空港	那覇空港	運航整備中、第2エンジンのファンブレードに損傷を発見した。	
3/8	スターフライヤー	E7バス式A320-214型	JA08MC	東京国際空港	福岡空港	進入中、ウィンドシアー警報が不動作であることを示す計器表示があった。	
3/8	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NB	旭川空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/8	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737N	東京国際空港	神戸空港	離陸後、脚上げ操作を実施したが、脚が正常に格納されていないことを示すライトが点灯したままとなったため、引き返した。	レギュラー運航
3/9	日本航空	ボーイング式787-8型	JA829J	成田国際空港	サンフランシスコ	巡航中、第2エンジンの滑油系統に金属片の検知を示す計器表示等があったため、当該エンジンを停止し、航空交通管制上の優先権を要請のうえ、目的地を変更した。	レギュラー運航
3/10	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NE	美保飛行場	成田国際空港	上昇中、水平安定板が正常に作動しなかった。	
3/10	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA208J	大阪国際空港	秋田空港	降下中、被雷により胴体前部右側のリベット及び左側の水平尾翼先端部が損傷した。	
3/11	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Q	東京国際空港	鹿児島空港	巡航中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
3/11	スターフライヤー	E7バス式A320-214型	JA08MC	東京国際空港	福岡空港	進入中、ウィンドシアー警報が不動作であることを示す計器表示があった。	
3/11	日本エアコミューター	サブ式SAAB340B型	JA8642	徳島空港	福岡空港	巡航中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/11	スターフライヤー	E7バス式A320-214型	JA08MC	福岡空港	東京国際空港	進入中、ウィンドシアー警報及び気象レーダーのアンテナが不動作であることを示す計器表示があった。	
3/12	ジェットスター・ジャパン	E7バス式A320-232型	JA15JJ	那覇空港	成田国際空港	上昇中、対地接近警報装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
3/12	スカイネットアジア航空	ボーイング式737-400型	JA737A	東京国際空港	大分空港	上昇中、航法システムに一時的に不具合が発生した。	
3/13	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA328J	熊本空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/13	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA8358	関西国際空港	那覇空港	降下中、対地接近警報装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/13	日本トランスオーシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8994	中部国際空港	那覇空港	上昇中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/13	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA616A	成田国際空港	ホノルル	離陸時、機体尾部を滑走路面に接触させた。	
3/14	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737N			定時整備中、一部の非常用照明灯が正常に点灯しないことを発見した。	
3/14	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NK	神戸空港	那覇空港	進入中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/14	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA04FJ	静岡空港	福岡空港	上昇中、航空機衝突防止装置が不動作であることを示す計器表示があった。	
3/15	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA209J	大阪国際空港	松山空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/16	全日本空輸	ボーイング式737-800型	JA56AN	東京国際空港	大館能代空港	降下中、被雷によりレドーム及び左側の水平安定板が損傷した。	
3/16	オリエンタルエアブリッジ	ボンバルディア式DHC-8-201型	JA801B	長崎空港	対馬空港	離陸後、脚操作レバーと脚厚の位置が不一致であることを示す計器表示等があったため、引き返した。	レギュラー運航
3/17	ANAウイングス	ボンバルディア式DHC-8-402型	JA855A	大阪国際空港	秋田空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/17	日本航空	ボーイング式777-200型	JA010D			定時整備中、救命胴衣の一部に誤った部品番号のものが搭載されていることを発見した。	
3/17	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NC	熊本空港	東京国際空港	運航整備中、第1エンジン内部のパネルに損傷を発見した。	
3/18	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA220J	大阪国際空港	宮崎空港	運航整備中、左主翼の高揚力装置のリベットに緩みを発見した。	
3/18	日本航空	ボーイング式777-200型	JA8979	福岡空港	東京国際空港	自社事例の水平展開の結果、救命胴衣の一部に誤った部品番号のものが搭載されていることが判明した。	
3/18	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Z	神戸空港	東京国際空港	離陸後、脚が正常に格納されていないことを示す計器表示があった。	

日付	報告会社名	航空機型式	登録記号	出発地	目的地	事態の概要	備考
3/19	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NE	福岡空港	東京国際空港	降下中、水平安定板が正常に作動しなかった。	
3/19	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NE	福岡空港	東京国際空港	降下中、水平安定板が正常に作動しなかった。	
3/20	全日本空輸	ボーイング式777-300型	JA751A	東京国際空港	福岡空港	降下中、被雷によりレドームが損傷した。	
3/20	エアージャパン	ボーイング式767-300型	JA8358	青島(中国)	成田国際空港	進入中、高揚力装置展開時の運用限界速度を一時的に超過した。	
3/21	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA206J	新千歳空港	女満別空港	離陸後、操作レバーの位置と脚の位置が不一致であることを示す計器表示等があったため、引き返した。	イレギュラー運航
3/21	ジェイエア	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA218J	宮崎空港	東京国際空港	上昇中、補助動力装置の運用限界高度を超過した。	
3/21	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NE	神戸空港	東京国際空港	運航整備中、第1エンジン内部のパネルに損傷を発見した。	
3/22	朝日航洋	マグネル・ダグラス式MD900型	JA6790	印西場外ヘリポート	北総病院ヘリポート	運航整備中、トランスミッション右側のアクセスパネルに亀裂を発見した。	
3/23	ジャルエクスプレス	ボーイング式737-800型	JA343J	旭川空港	東京国際空港	降下中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/23	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA208J	山形空港	大阪国際空港	上昇中、GPSが不作動であることを示す計器表示があった。	
3/23	スターフライヤー	エアバス式A320-214型	JA04MC			自社事例の水平展開の結果、右主翼の高揚力装置点検用パネルの取り付けスクリュー1本に、誤った部品番号のものが使用されていることが判明した。	
3/24	全日本空輸	ボーイング式767-300型	JA8971	東京国際空港	山口宇部空港	運航整備中、右主翼の高揚力装置に鳥衝突による損傷を発見した。	
3/26	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA8195	新石垣空港	那覇空港	着陸復行中、航空機衝突防止装置の回避指示に従って回避操作を行った。	
3/26	フジドリームエアラインズ	エンブラエル式ERJ170-100STD型	JA04FJ	熊本空港	名古屋飛行場	上昇中、被雷により胴体前部及び中央部の外板等が損傷した。	
3/26	日本貨物航空	ボーイング式747-8F型	JA15KZ	サンフランシスコ	成田国際空港	着陸時、前縁フラップ(高揚力装置)が格納後展開しなかった。	
3/27	日本航空	ボーイング式767-300型	JA8399			定時整備中、乗客用の一部の酸素マスクから酸素が正常に供給されない不具合を発見した。	
3/27	日本航空	ボーイング式777-300型	JA751J	東京国際空港	東京国際空港	試験飛行中、客室内の非常口表示パネルの一部に誤った表示がされていることを発見した。	
3/28	日本貨物航空	ボーイング式747-400F型	JA06KZ	ロサンゼルス	成田国際空港	着陸後、第4エンジンの逆推力装置が展開後格納できなかった。	
3/28	日本トランスオシャン航空	ボーイング式737-400型	JA8938	那覇空港	岡山空港	降下中、客室乗務員が非常脱出スライドのガートバーが床に固定されていないことを発見した。	
3/28	ジェイエア	ボンバルディア式CL-600-2B19型	JA205J	福岡空港	済南(中国)	定時整備中、救急箱が搭載されないまま、飛行したことが判明した。	
3/28	ANAウイングス	ボーイング式737-500型	JA8195	大阪国際空港	長崎空港	巡航中、操縦室内の窓から空気の漏れる音がした。	
3/29	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NP	鹿児島空港	東京国際空港	降下中、ウィンドシアー警報が不作動であることを示す計器表示があった。	
3/29	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73ND	東京国際空港	鹿児島空港	降下中、被雷により胴体前部の外板及び外気温度計のセンサーが損傷した。	
3/29	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA737Z	那覇空港	東京国際空港	巡航中、対地接近警報装置が不作動であることを示す計器表示があった。	
3/29	スカイマーク	ボーイング式737-800型	JA73NP	東京国際空港	新千歳空港	降下中、ウィンドシアー警報が不作動であることを示す計器表示があった。	
3/29	日本航空	ボーイング式777-200型	JA701J	ホノルル	関西国際空港	自社事例の水平展開の結果、客室内の非常口表示パネルの一部に、誤った部品番号のものが使用されていることが判明した。	
3/31	日本航空	ボーイング式767-300型	JA602J	マニラ	成田国際空港	自社事例の水平展開の結果、客室内の非常口表示パネルの一部に、誤った部品番号のものが使用されていることが判明した。	